

特大わなげセット組み立て説明書

セット内容

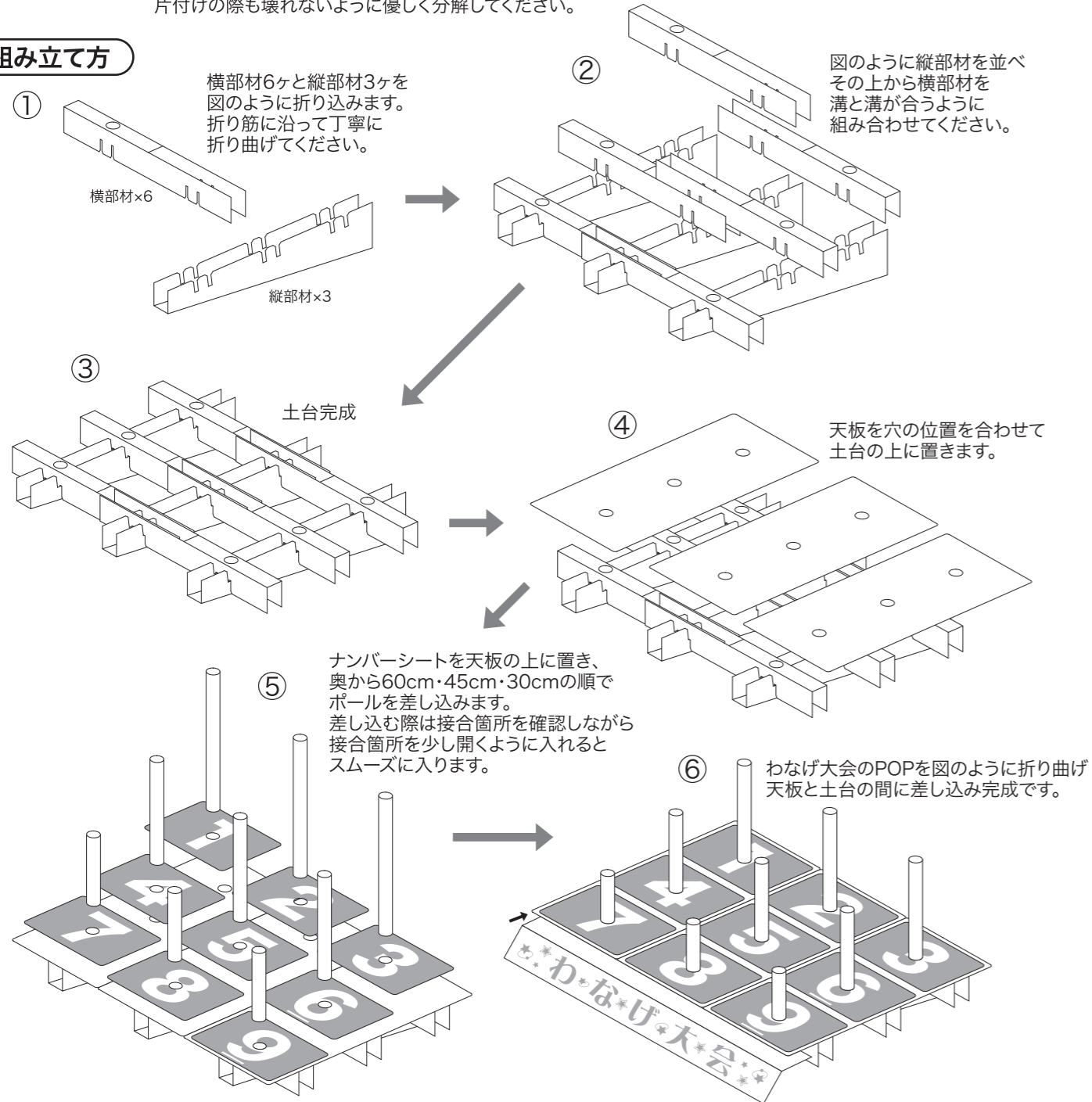


ご注意

組み立ての際には違うところが折れないよう丁寧に組み立ててください。

また、紙製ですので体重をかけたり強い力を加えると破損する恐れがあります。濡れた場所・風の強い場所でのご使用は避けてください。片付けの際も壊れないように優しく分解してください。

組み立て方



特大わなげセット遊び方・ルール

はじめに

ここでは「特大わなげセット」を使い景品がもらえるイベントの例を挙げておりますが、お客様独自のルールで楽しいイベントにしてください。

距離の目安

小人から大人まで参加できるようにするには年齢などで距離を決めることをおすすめします。例＝幼児：50cm／児童：100cm／中学生以上：200cm

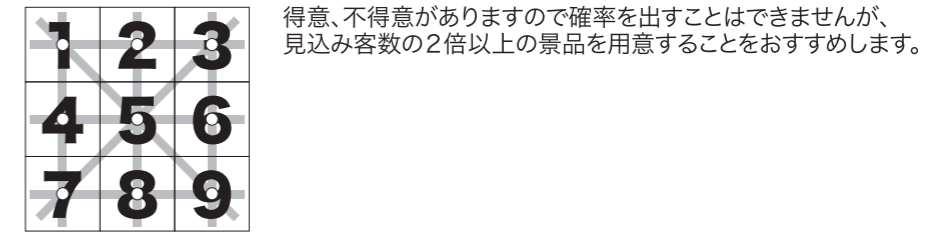
例1

価格や大きさでランクの違う景品を用意し、輪を2～3本投げてもらいます。輪が入ったら難易度の高いボールを優先し景品を渡します。(表参照) 上位の景品が無くなったら、新たに用意するか下位の景品を上位にずらします。

1	2	3	難易度 ↑	1 3	○100人用例	特等・1と3 = 1,000円程度の景品 …… 3個
4	5	6		2		1等・2 = 800円程度の景品 …… 5個
7	8	9	↓ 易	4 6	2等・4と6 = 500円程度の景品 …… 7個	
				5	3等・5 = 300円程度の景品 …… 10個	
				7 9	4等・7と9 = 200円程度の景品 …… 15個	
				8	5等・8 = 150円程度の景品 …… 20個	
					入らなかった = 割引券など …… 40枚	

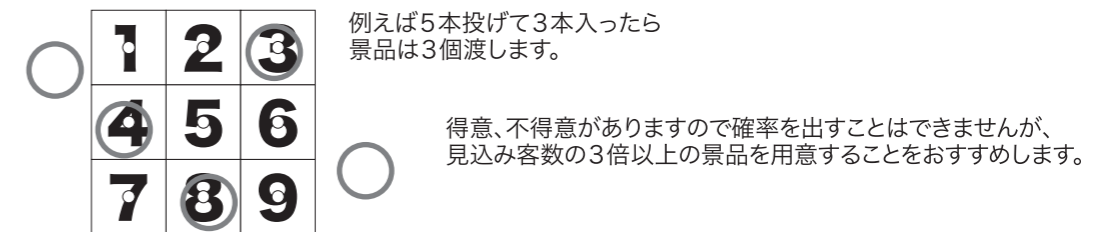
例2

同じ金額や大きさの景品を数種類用意しておきます。輪を5本投げてもらい、タテ、ヨコ、ナナメに並びビンゴの場合は景品を2個渡します。ビンゴにならなかった場合は1個。ダブルビンゴの場合は3個渡します。景品が無くなれば終了です。



例3

同じ金額や大きさの景品を数種類用意しておきます。輪を3～5本投げてもらい、ボールに入った数だけ景品を渡します。1本も入らなかったら残念賞(ティッシュやお菓子)を渡します。景品が無くなれば終了です。



例4

同じ金額や大きさの景品を数種類用意しておきます。輪を1～3本投げてもらい、奥のボールに入ったら4個、中間のボールに入ったら3個、手前のボールに入ったら2個、入らなければ景品1個とします。2箇所以上に入った場合は奥の方を優先にします。景品が無くなれば終了です。

